

ナプロアース社長通信_第 16 回

11 月に入ると「向寒の候」という時候の挨拶をよく使われます。読んで字のごとく、寒さに向かって朝晩すっかり冷え込んできました。風邪など引かないよう体調管理には十分気をつけてください。前置きはさておき、今回のテーマは『人が見ていない所でも良心に従って行動する事の大切さ』です。

最近、従業員の方々が率先して清掃活動を行って姿を多く見かけるようになりました。私だけでなく、来社されるお客さまだったり、この地域に住まれている方々だったり、意外と多くの方々が気づいてくれているようで、直接感謝の言葉を頂く機会が増えました。みなさんが実践されている清掃活動を本当に誇らしく思います。

また、清掃活動と同様に実施して欲しい事は、元気な挨拶です。相手より先に挨拶する事で、元気を与える事が出来ます。社員同士も大切ですが、取引先の方々に対しても、大きい声で明るく元気を与えていきましょう。

先日開催された畑先生の講演で『何のために仕事をするんですか？』と言う質問がありました。お金のため、家族のため、良い車買うため、家を建てるため、各自それぞれ理由があるはずですが、でも突き詰めると、私たちは幸せになるために仕事をしていると言う結果に辿り着くと思います。では、自分自身が幸せだと感じるために何をしなければ良いのでしょうか？ 私なりの考えを伝えておきます。

一つ目は、人が見ていない所でも良心に従って行動する事です。プライド（自尊心）とは、自分の思想や言動などに自信をもち、他からの干渉を排除する態度なので、やましい事は絶対しないと自分自身で決めて守り続けることだと思います。

二つ目は、利他の精神を持って、他の人に分け与える事です。いつも当社の理念として伝えていますが、自分にして欲しい事を他人にする。受けるより与える方が幸福ですと言う考えです。これも人が見ていなくても、いつも心に留めておいて欲しい言葉です。もちろん、お金や物を施すと言う意味でなく、できる範囲で自分の時間を割いたり、困っている人がいれば言葉をかけたり、清掃活動などもこれに該当するかもしれません。

三つ目は、誰も見ていないと思っても、必ずあなたを見てくれている人が居るということを忘れない事です。今は気づかなくても、正しい努力を積み重ねていけば誰かに自然と伝わり、あなたを見てくれていると思います。一步一步着実に成長していれば、必ず評価される時がくるでしょう。最初から人の評価を期待して行動してはいけません、自分が成長し自信を持てば誰かが気づくと思ってください。仕事を通して自己鍛錬を続けていけば、いつの日か転職しても大切な人財として評価される事は間違いありません。

聖書の言葉で、「ごく小さな事に忠実な者は、大きな事にも忠実である。ごく小さな事に不忠実な者は、大きな事にも不忠実である」という言葉があります。小さな事に取り組む事が本当に大切な事だという教えだと私は感じます。人の目を気にせず、良心に従いコツコツと努力を続けて人に元気と幸せを与える事が、自分自身が幸せだと感じるための秘訣だと信じてください。

PS：ニュースで取り上げられていましたが、世界の水道水の 8 割から微細なプラスチック繊維を検出されているようです。自然界全体にプラスチックが滞留していることを浮き彫りとなった以上、我々としてはリサイクル活動を率先して、環境保全という使命を全うしていきましょう。まずは小さい事からコツコツ！

平成 30 年 10 月吉日 池本 篤